

「岩手ようごの会」 第6回実践交流会及び平成27年度活動の報告

平成28年4月1日 岩手ようごの会 代表 堀籠ちづ子

皆様には、本会へのご支援とご協力をいただきありがとうございます。平成27年度実践交流会は、4回開催することが出来ました。厚く御礼申し上げます。平成28年度も、小さな一歩を大切にして県内養護教諭の職務の充実化に向けて一緒に進んで参りたいと思っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第6回実践交流会の報告



平成28年1月30日(土)、「感染症対策一備えあれば憂いなし」をテーマに開催しました。

当日は、参加者間で各校の感染症対策を紹介し、感染症対策の展開・実施に関する課題、問題点、困難点について実践と意見の交流を深めました。

実践交流会の様子

【話題提供】 矢巾町立矢巾北中学校 福士典子先生 「感染症対策 私の実践」

【実践交流とその内容】 校種別の交流内容を一部抜粋して紹介します。沢山の実践や工夫が出されました。

小学校・特別支援学校グループから抜粋

①参加者の感染症対策を紹介 ②感染症流行における職員の危機感の相違をどうするか、危機対策を必要と判断した際の発信と働きかけが重要。③感染症対策は、養護教諭一人で行わない。保健主事との連携、協働が大切である。④保健委員会活動として、子どもと一緒に発信して活動する。⑤地域や地区内の学校とネットワークを作り、情報を含めて連携を図っていく。⑥他、具体的な手洗い指導、検温と保健室(二次感染予防)の在り方、出席停止の扱い、吐物処理と対応、ディスプレイ用品の活用方法、等々。

中学校・高等学校グループから抜粋

①参加者の感染症対策を紹介 ②感染症対策は、危機管理として学校保健活動に位置付けて組織的に展開する。流行期等、養護教諭一人で奮闘しない組織を普段から作っておくことが大切。③保健指導、保護者への通知、職員会議への提案、サーベイランスの情報提供などは機を逃さない。④発生状況や対策は記録してきちんと評価する。⑤朝の出席確認と健康観察が重要。⑥他、具体的な対策・取り組みを情報交換。加湿器を撤去した学校はデータを取り効果の確認をしている。等々

平成27年度実践交流会開催状況

実践交流会	日時	テーマ・話題提供
第3回	6月20日(土) 10:00~12:30	テーマ:「定期健康診断 私の工夫」 話題提供: 岩手県立前沢明峰支援学校 田中千尋先生 「視力測定の工夫と事前指導について」
第4回	8月29日(土) 10:00~12:30	テーマ:「保健指導に活かす 保健日より」 話題提供: 紫波町立片寄小学校 小野美保先生 岩手大学教育学部附属特別支援学校 田村美穂子先生 岩手県立紫波総合高等学校 中下玲子先生
第5回	12月5日(土) 10:00~12:30	テーマ:「学校保健委員会 立案や企画・運営、連携、事後措置、評価などをどう実践・工夫していますか」 話題提供: 盛岡市立玉山小学校 豊巻松美先生 報告「岩手県における養護教諭の職務に関する調査報告書から一学校保健委員会の現状と課題」 実践紹介「盛岡市玉山地区における地域学校保健委員会について」
第6回	1月30日(土) 10:00~12:30	テーマ:「感染症対策 一備えあれば憂いなし」 話題提供: 矢巾町立矢巾北中学校 福士典子先生 「感染症対策 私の実践」

※実践交流会の回数は、通算で記載しました。各実践交流会のご案内と開催報告は、養護教諭部会事務局様のご協力により、部会ホームページとメールにてお知らせしました。

ご案内 平成28年度、初回の実践交流会は、6月25日土曜日、アイーナにて開催します。詳細が決まり次第、養護教諭部会様を通じてご案内いたします。テーマは、「改正健康診断」を予定しています。